



# FINANCIAL REPORT

Taisho Pharmaceutical Co., Ltd.

## 平成11年3月期 中間決算短信

平成10年11月11日

上場会社名 大正製薬株式会社 上場取引所(所属部) 東証市場第一部  
 コード番号 4535  
 本社所在地 東京都豊島区高田3-24-1  
 問合せ先 責任者役職名 専務取締役  
 氏名 堀田尚孝 TEL (03) 3985-1111  
 中間決算取締役会開催日 平成10年11月11日 中間配当制度の有無 無

### 1. 平成10年9月中間期の業績(平成10年4月1日～平成10年9月30日)

#### (1) 経営成績

(注) 本中間決算短信中の金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高 (対前年中間期)		営業利益 (対前年中間期)		経常利益 (対前年中間期)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成10年9月中間期	116,100	(Δ8.6)	28,694	(Δ18.6)	30,700	(Δ17.0)
平成9年9月中間期	127,039	( 3.7)	35,240	( 0.8)	36,982	( 0.3)
平成10年3月期	240,009		58,467		62,270	

	中間(当期)純利益 (対前年中間期)		1株当たり 中間(当期)純利益	会計処理基準
	百万円	%		
平成10年9月中間期	16,140	(Δ14.2)	46.72	中間財務諸表作成基準
平成9年9月中間期	18,817	(Δ 0.6)	54.72	中間財務諸表作成基準
平成10年3月期	33,181		96.36	—

(注)  
 1. 期中平均株式数 { 平成10年9月中間期 345,506,510株  
 平成9年9月中間期 343,904,497株  
 平成10年3月期 344,352,072株  
 2. 会計処理の方法の変更 有  
 添付資料「中間財務諸表作成の基本となる事項」に記載のとおりであります。

#### (2) 配当状況

	1株当たり中間配当金		1株当たり年間配当金
	円	銭	
平成10年9月中間期	—	—	20円00銭
平成9年9月中間期	—	—	
平成10年3月期	—	—	

#### (3) 財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成10年9月中間期	463,737	380,971	82.2	1,102.65
平成9年9月中間期	449,417	355,764	79.2	1,032.36
平成10年3月期	448,553	371,837	82.9	1,076.21

(注)  
 1. 期末発行済株式数 { 平成10年9月中間期 345,506,510株  
 平成9年9月中間期 344,611,361株  
 平成10年3月期 345,506,510株  
 (額面株式 1単位の株式数1,000株)  
 2. 中間期末の有価証券の評価損益 18,120百万円  
 3. 中間期末のデリバティブ取引の評価損益 一百万円

### 2. 平成11年3月期の業績予想(平成10年4月1日～平成11年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
				期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
平成11年3月期	222,000	50,000	26,500	20.00	20.00

(参考) 1株当たり予想当期純利益 76円70銭



## 当中間期および通期の業績の概況

### 1. 当中間期の業績の概況

当中間期の医薬品業界は、景気が一段と冷えこむ中で、医療費適正化の諸施策の浸透や夏場の天候不順などの影響があって消費が低迷し、一段と厳しい事業環境に置かれました。

当社はこのような状況の中で積極的に営業活動を展開しましたが、売上高は、1,161億円余と前年同期比8.6%減になりました。

製品種別の売上高は次のとおりであります。

一般用医薬品	784億円余	(前年同期比	6.0%減)
家庭用品および公衆衛生用剤	34	〃 (	〃 27.6%減)
医療用医薬品	271	〃 (	〃 9.6%減)
その他	31	〃 (	〃 31.6%減)
工業所有権等使用料収益	38	〃 (	〃 6.5%減)
合計	1,161	〃 (	〃 8.6%減)

売上高の内訳を見ますと、一般用医薬品では、便秘薬「コーラック」や解熱・鎮痛剤「ナロンエース」などが健闘しましたが、主力のドリンク剤「リボビタンシリーズ」や胃腸薬の落ち込などがあって、総体的には低調でした。

家庭用品および公衆衛生用剤では、夏季商品の捕殺虫剤が不振でした。

医療用医薬品では、主力のマクロライド系抗生物質「クラリス」は微減、末梢循環改善剤「バルクス注」は低調でした。

経費面では、販売促進費、事業税などが減少しましたが、減価償却費や研究開発費の増加などによって売上原価率、販管費比率が上昇しました。これらの結果、経常利益は307億円余（前年同期比17.0%減）となりました。また、当中間期より有価証券の評価基準を原価法から低価法に変更し、投資有価証券評価損21億6千5百万円余を特別損失に計上しましたが、中間純利益は161億4千万円余（前年同期比14.2%減）となりました。

### 2. 当下半年および通期の見通し

当下半年は、さらに厳しい経営環境が続くものと考えられますので、通期の売上高2,220億円、経常利益500億円、当期純利益265億円を見込んでおります。



# FINANCIAL REPORT

Taisho Pharmaceutical Co., Ltd.

## (1) 貸借対照表

(単位 百万円)

期別 科目	当 中 間 期 (平成10年9月30日)		前 年 中 間 期 (平成9年9月30日)		前 期 (平成10年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
<u>流動資産</u>	<u>315,807</u>	<u>68.1</u>	<u>306,794</u>	<u>68.3</u>	<u>308,479</u>	<u>68.8</u>
現金・預金	149,456		207,702		202,606	
受取手形	6,299		7,927		6,832	
売掛金	63,662		64,213		59,183	
有価証券	72,001		-		18,000	
自己株式	5		8		8	
製品・商品	10,110		10,905		11,864	
半製品・仕掛品	2,932		3,415		2,585	
原材料	4,084		4,015		3,806	
貯蔵品	622		725		660	
前渡金	0		-		25	
前払費用	408		557		334	
その他の流動資産	6,674		7,888		3,101	
貸倒引当金	△ 451		△ 566		△ 528	
<u>固定資産</u>	<u>147,930</u>	<u>31.9</u>	<u>142,623</u>	<u>31.7</u>	<u>140,073</u>	<u>31.2</u>
<u>有形固定資産</u>	<u>93,654</u>	<u>20.2</u>	<u>93,971</u>	<u>20.9</u>	<u>90,799</u>	<u>20.2</u>
建物・構築物	47,143		49,369		48,241	
機械装置	13,675		17,063		15,351	
車両運搬具	111		149		125	
工具器具備品	4,538		4,344		4,251	
土地	22,189		22,183		22,189	
建設仮勘定	5,996		861		638	
<u>無形固定資産</u>	<u>16,420</u>	<u>3.5</u>	<u>18,687</u>	<u>4.1</u>	<u>17,544</u>	<u>3.9</u>
営業権	2,553		3,249		2,901	
商標権	13,766		15,354		14,560	
施設利用権	78		78		77	
その他の無形固定資産	22		5		4	
<u>投・資等</u>	<u>37,855</u>	<u>8.2</u>	<u>29,964</u>	<u>6.7</u>	<u>31,729</u>	<u>7.1</u>
投資有価証券	16,762		18,853		18,909	
子会社株式等	14,950		5,718		7,390	
長期前払費用	4,864		4,127		4,134	
その他の投資	1,277		1,265		1,296	
貸倒引当金	△ 0		△ 0		△ 0	
<u>資産合計</u>	<u>463,737</u>	<u>100.0</u>	<u>449,417</u>	<u>100.0</u>	<u>448,553</u>	<u>100.0</u>



# FINANCIAL REPORT

Taisho Pharmaceutical Co., Ltd.

(単位 百万円)

期 別 科 目	当 中 間 期 (平成10年9月30日)		前 年 中 間 期 (平成9年9月30日)		前 期 (平成10年3月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(負債の部)		%		%		%
流動負債	60,342	13.0	71,115	15.8	54,084	12.1
支 払 手 形	2,157		2,609		2,575	
買 掛 金	12,737		15,069		13,655	
一年内償還転換社債	—		1,738		—	
未 払 金	6,095		4,347		5,426	
未 払 法 人 税 等	12,231		17,512		11,222	
未 払 事 業 税 等	3,641		5,289		3,391	
未 払 費 用	12,417		12,904		12,146	
預 り 金	900		953		922	
賞 与 引 当 金	3,494		3,600		3,932	
返品調整引当金	790		724		770	
その他の流動負債	5,876		6,365		41	
固定負債	22,423	4.8	22,537	5.0	22,631	5.0
預 り 保 証 金	1,341		1,352		1,354	
退職給与引当金	21,082		21,185		21,276	
負債合計	82,766	17.8	93,653	20.8	76,715	17.1
(資本の部)						
資本金	29,804	6.4	28,949	6.4	29,804	6.6
法定準備金	22,386	4.9	20,980	4.7	21,834	4.9
資本準備金	14,935		14,081		14,935	
利益準備金	7,451		6,899		6,899	
剰余金	328,780	70.9	305,834	68.1	320,198	71.4
任意積立金	312,639		287,017		287,017	
固定資産圧縮積立金	6,192		6,493		6,493	
特別償却準備金	10		20		20	
別途積立金	306,435		280,502		280,502	
中間(当期)未処分利益	16,140		18,817		33,181	
(中間(当期)純利益)	(16,140)		(18,817)		(33,181)	
資本合計	380,971	82.2	355,764	79.2	371,837	82.9
負債及び資本合計	463,737	100.0	449,417	100.0	448,553	100.0



# FINANCIAL REPORT

Taisho Pharmaceutical Co., Ltd.

## (2) 損 益 計 算 書

(単位 百万円)

期 別 科 目	当 中 間 期 (平成10年4月1日 平成10年9月30日)		前 年 中 間 期 (平成9年4月1日 平成9年9月30日)		前 期 (平成9年4月1日 平成10年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
(経常損益の部)		%		%		%
営業損益						
売上高	116,100	100.0	127,039	100.0	240,009	100.0
売上原価	31,390	27.1	33,804	26.6	65,805	27.4
返品調整引当金繰入(戻入)額	20	0.0	△ 92	△0.0	△ 46	△0.0
販売費及び一般管理費	55,996	48.2	58,085	45.7	115,782	48.2
営業利益	28,694	24.7	35,240	27.7	58,467	24.4
営業外損益						
営業外収益	2,064	1.8	1,827	1.4	3,931	1.6
受取利息	620		576		1,189	
有価証券利息	242		0		1	
受取配当金	254		250		450	
雑収入	947		998		2,290	
営業外費用	58	0.1	85	0.0	128	0.1
支払利息及び割引料	5		14		19	
その他の営業外費用	52		71		108	
経常利益	30,700	26.4	36,982	29.1	62,270	25.9
(特別損益の部)						
特別利益	116	0.1	0	0.0	0	0.0
固定資産売却益	38		0		0	
貸倒引当金戻入額	77		-		-	
特別損失	2,255	1.9	80	0.1	1,013	0.4
投資有価証券評価損	2,165		-		-	
固定資産処分損	90		80		453	
調整年金特例掛金負担額	-		-		472	
子会社株式評価損	-		-		87	
税引前中間(当期)純利益	28,560	24.6	36,901	29.0	61,257	25.5
法人税等	12,420	10.7	18,084	14.2	28,076	11.7
中間(当期)純利益	16,140	13.9	18,817	14.8	33,181	13.8
中間(当期)未処分利益	16,140		18,817		33,181	



# FINANCIAL REPORT

Taisho Pharmaceutical Co., Ltd.

## (中間財務諸表作成の基本となる事項)

1. 正規の決算と異なる会計処理  
(1)減価償却費、退職給与引当金繰入額および賞与引当金繰入額は当中間会計期間が属する事業年度の見積額を期間に基づき配分し計上しています。  
(2)法人税及び住民税並びに事業税額は、税引前中間利益に過去3事業年度の税引前当期利益に対する実績負担率を乗じて算定しております。
2. 棚卸資産の評価基準および評価方法  
製品、商品、半製品 総平均法による原価法  
仕掛品、原材料  
貯蔵品 最終仕入原価法による原価法
3. 資産（棚卸資産を除く）の評価基準として原価基準以外の基準を採用している場合における評価基準及び評価方法  
取引所の相場のある有価証券  
移動平均法による低価法（洗替え法）  
その他の有価証券  
移動平均法による原価法  
有価証券の評価基準及び評価方法は、従来、総平均法による原価法を採用していましたが、当期から取引所の相場のある有価証券は移動平均法による低価法に、その他の有価証券は移動平均法による原価法に変更いたしました。  
この変更は、証券市場における市場価格の著しい下落に対応し市場価格の変動を適時に有価証券の評価額に反映させることにより、財務内容の健全化を図るために低価法への変更を行い、また、あわせて原価の適正な把握と有価証券払出単価計算業務の合理化を図るため、移動平均法への変更を行ったものです。  
この変更により、従来の基準及び方法によった場合に比べ、税引前中間純利益は、2,165百万円減少しております。この変更に伴う影響額は特別損失として計上しており、経常利益への影響はありません。  
なお、上記金額に含まれる総平均法から移動平均法への変更による影響額はありません。
4. 有形固定資産の減価償却の方法  
法人税法に規定する方法と同一の基準による定率法によるおります。  
ただし、平成10年度の法人税法の改正に伴い平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については、定額法を採用しております。  
これに伴い、前中間期と同一の基準によった場合に比べ、販売費及び一般管理費は2百万円減少し、経常利益及び税引前中間純利益は、それぞれ同額増加しております。なお、売上原価には影響はありません。  
また、建物については当中間期から法人税法の改正により耐用年数の短縮を行っております。  
これに伴い、前中間期と同一の基準によった場合に比べ、売上原価は65百万円増加し、販売費及び一般管理費は73百万円増加しております。その結果、経常利益及び税引前中間純利益は、それぞれ138百万円減少しております。

5. 外貨建の資産および負債の本邦通貨への換算基準  
「外貨建取引等会計処理基準」によっております。
6. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。
7. 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税抜き方式によっております。

1株当たり配当金

	平成9年9月中間期	平成10年9月中間期	平成10年3月期
	中 間	中 間	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭
普通株式	- -	- -	20 00

〔中間貸借対照表の注記事項〕

	(当 中 間 期)	(前年中間期)	(前 期)
1. 有形固定資産の減価償却累計額	94,723百万円	85,999百万円	90,686百万円
2. 保証債務	860百万円	860百万円	860百万円
3. 自己株式	1,852 株	2,787 株	2,769 株

(中間損益計算書の注記事項)

	(当 中 間 期)	(前年中間期)	(前 期)
減価償却実施額	6,992百万円	5,975百万円	13,751百万円

(リース取引関係)

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

	(当 中 間 期)	(前年中間期)	(前 期)
	工具器具備品等	工具器具備品等	工具器具備品等
1. 取得価額相当額	4,200百万円	3,843百万円	4,342百万円
減価償却累計額相当額	2,259百万円	1,770百万円	2,092百万円
期末残高相当額	1,940百万円	2,073百万円	2,250百万円
2. 未経過リース料期末残高相当額	1年内 829百万円	810百万円	881百万円
	1年超 1,111百万円	1,262百万円	1,368百万円
	合計 1,940百万円	2,073百万円	2,250百万円
3. 支払リース料(減価償却費相当額)	477百万円	428百万円	915百万円

4. 減価償却費相当額の算定方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

5. 上記注記は、未経過リース料残高及び有形固定資産の残高の合計額に占める未経過リース料期末残高相当額の割合が低いため、中間財務諸表規則第5条の3の規定に基づき、支払利子込み法によっております。



# FINANCIAL REPORT

Taisho Pharmaceutical Co., Ltd.

## (3) 薬効別販売実績

(単位 百万円)

期 別 薬 効 別	当 中 間 期 (平成10年4月1日 平成10年9月30日)		前 年 中 間 期 (平成9年4月1日 平成9年9月30日)		前 期 (平成9年4月1日 平成10年3月31日)	
	売 上 高	構 成 比	売 上 高	構 成 比	売 上 高	構 成 比
神 経 系 薬 剤	15,929	13.7%	16,109	12.7%	35,056	14.6%
循 環 器 ・ 消 化 器 系 薬 剤	20,691	17.8	22,653	17.8	43,312	18.0
滋 養 強 壯 剤	52,373	45.1	57,734	45.4	100,587	41.9
代 謝 性 薬 剤	536	0.5	509	0.4	884	0.4
抗 生 物 質 製 剤	8,442	7.3	8,509	6.7	19,025	7.9
外 皮 に 作 用 す る 薬 剤	7,601	6.6	7,938	6.2	14,364	6.0
家 庭 用 品 お よ び 公 衆 衛 生 用 剤	3,467	3.0	4,788	3.8	8,654	3.6
そ の 他	3,178	2.7	4,644	3.7	10,140	4.2
工 業 所 有 権 等 使 用 料 収 益	3,883	3.3	4,155	3.3	7,987	3.4
合 計 (うち輸出)	116,100 (668)	100.0 (0.6)	127,039 (646)	100.0 (0.5)	240,009 (1,235)	100.0 (0.5)





# FINANCIAL REPORT

Taisho Pharmaceutical Co., Ltd.

## (4) 有価証券の時価等

### 1. 有価証券

(単位 百万円)

種 類	当 中 間 期 (平成10年9月30日現在)			前 年 中 間 期 (平成9年9月30日現在)			前 期 (平成10年3月31日現在)		
	貸借対照表 計上額	時 価	評価損益	貸借対照表 計上額	時 価	評価損益	貸借対照表 計上額	時 価	評価損益
(1)流動資産に 属するもの 株 式	5	5	0	8	8	0	8	8	△ 0
債 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小 計	5	5	0	8	8	0	8	8	△ 0
(2)固定資産に 属するもの 株 式	15,816	33,936	18,119	17,940	67,644	49,703	17,984	50,622	32,638
債 券	15	17	1	17	19	2	15	17	1
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小 計	15,832	33,953	18,120	17,958	67,664	49,705	18,000	50,640	32,640
合 計	15,838	33,958	18,120	17,967	67,673	49,706	18,008	50,648	32,639

#### (注) 1. 時価等の算定方法

- ① 上場有価証券 主として東京証券取引所の最終価格であります。
  - ② 店頭売買有価証券 日本証券業協会が公表する最終売買価格であります。
  - ③ 海外の店頭市場における株式 海外情報提供機関 (NASDAQ) が公表する価格であります。
2. 流動資産に属する株式は自己株式であります。
3. 開示の対象から除いた有価証券の貸借対照表計上額

	当 中 間 期	前 年 中 間 期	前 期
(流動資産) 相場の変動の影響を受けない			
非上場の外国債券	29,994百万円	-	13,000百万円
非上場の内国債券等	42,006百万円	-	5,000百万円
(固定資産) 店頭売買有価証券を除く			
非上場株式	15,880百万円	6,614百万円	8,299百万円
(うち関係会社株式 及び関係会社出資金)	(14,976百万円)	(5,744百万円)	(7,415百万円)

## (5) デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

該当事項はありません。



# FINANCIAL REPORT

Taisho Pharmaceutical Co., Ltd.

## 平成11年3月期中間決算付帯資料

### (1) 部門別売上高

(単位 億円)

部 門	9年上期 (実)	9年下期 (績)	9年度 (績)	10年上期 実績	10年下期 予想	10年度 予想
○ T C	834	717	1,551	784		
家庭用品・食品・ 公衆衛生用剤	48	39	87	35	707	1,526
(小 計)	882	756	1,638	819	707	1,526
医 療 用	300	281	581	271	269	540
そ の 他	46	55	101	32	50	82
工業所有権等 使用料収入	42	38	80	39	33	72
合 計	1,270	1,130	2,400	1,161	1,059	2,220

### (2) OTC主要製品売上高

(単位 億円)

薬 効 群	9年上期 (実)	9年下期 (績)	9年度 (績)	10年上期 実績	10年下期 予想	10年度 予想
1. ドリンク剤	567	420	987	515	385	900
①リボピタンシリーズ	508	376	884	458	342	800
②ゼナシリーズ	45	34	79	44	36	80
③その他	14	10	24	13	7	20
2. かぜ薬	108	150	258	107	151	258
3. 胃腸薬	37	27	64	28	27	55

### (3) 医療用主要製品売上高

(単位 億円)

製 品 名	9年上期 (実)	9年下期 (績)	9年度 (績)	10年上期 実績	10年下期 予想	10年度 予想
1. バルクス注	126	102	228	107	102	209
2. クラリス	85	105	190	84	99	183
3. ソロン	25	20	45	21	20	41
4. メトリジン	18	13	31	14	13	27
5. リーマス	10	11	21	11	9	20
6. リンラキサー	9	8	17	8	7	15
7. アルボ	7	6	13	6	5	11
8. パンデル	6	4	10	5	4	9
9. ヒカミロンディスボ	5	4	9	5	3	8
10. メタルカプターゼ	4	4	8	4	3	7

#### (4) 設備投資他

(単位 百万円)

	当中間期	前年同期	通期予想
設備投資	8,031	4,062	15,000
減価償却	6,992	5,975	14,500
研究開発費 (売上比率)	9,807 (8.4%)	9,502 (7.5%)	20,000 (9.0%)
広告宣伝費	8,762	8,801	18,000
販売促進費	8,206	8,805	17,000

#### (5) 金融収支

(単位 百万円)

当中間期	前年同期	通期予想
1,111	812	2,450

#### (6) 工業所有権等使用料収入

(単位 百万円)

当中間期	前年同期	通期予想
3,883	4,155	7,200

#### (7) 輸出比率

当中間期	前年同期	通期予想
0.6%	0.5%	0.5%

#### (8) 売上原価率

当中間期	前年同期	通期予想
27.1%	26.6%	28%

#### (9) 外人持株比率

当中間期	前年同期
9.2%	9.2%

#### (10) 従業員数の推移 (平均年齢)

10年9月末	10年3月末	9年9月末
4,756人 (36.0才)	4,733人 (36.4才)	4,838人 (35.5才)

## 新薬開発状況

1998年11月

ステージ	開発番号	製品名／一般名	薬 効／申請時期	自社・導入
申請中	TM-160	(ミノキシジル)	育毛促進剤 (92年6月)	ファルマシア& アップジョン社
	TTC-909	アルテオン注 (クリンプロスト)	末梢循環改善剤 (95年9月)	帝人共同
	TS-410	レオナ (アメロメタゾン)	外用ステロイド剤 (95年10月)	自社
	ST-630	ホーネル錠 (ファレカルシトリオール)	慢性腎不全など (97年2月)	住友製薬共同
	TS-110	ロルカム錠 (ロルノキシカム)	抗炎症剤 (97年3月)	ニコメッド アマシャム社
申請準備中		クラリス (クラリスロマイシン)	※中耳炎(小児用)	ダイナボット共同
P-III	IT-066	(塩酸ピプチジン)	抗潰瘍剤	池田模範堂共同
	KE-298	(ソナチモド)  クラリス (クラリスロマイシン)	抗リウマチ剤  ※H.ピロリ除菌	自社  ダイナボット・武田 共同
P-II	NE-100		精神分裂病治療剤	自社

※ 適応拡大